

リハビリ通信



介護のプロとして「自分の身体は自身で守る」というセルフケアの発想は大切です。リハビリテーション課のスタッフが中心となって、運動学、ボディメカニクスに基づいた負担のかからない介助方法を多職種で再確認しました。介助技術にご不安をお持ちの家族様がいらっしゃいましたら、お気軽にリハビリテーション課のスタッフにご相談ください。

■ 滑川祭りのお知らせ

今年も「文化の日」に滑川祭りが開催されます。当施設は例年通り、下記の内容で出店致します。お祭りにお越しの際は、是非お立ち寄りくださいませ。

■日 時 : 11月3日(火)
午前10時から午後3時まで

■会 場 : 滑川町総合運動公園

■出店内容 : 1. サーターアンダギーの販売
2. バザー

※サーターアンダギーは毎年好評につき、お昼頃には完売の可能性がございます。購入ご希望の方はお早めにお越しくださいませ。

■ 定例催し物

★ 音楽会 【宮岡 久美子様】

10月 6日(火) 10時40分～ 2階

★ 朗 読 【関根 洋子様】【高橋 政子様】
【小川 かつ江様】

10月 5日(月) 15時30分～ 3階

10月27日(火) 15時30分～ 2階

10月29日(木) 15時30分～ 2階

■ 10月の趣味の教室

★ 10月9日(金)

「嵐山オカリナ」様によるオカリナの演奏会
2階 機能訓練室 午後1時30分～

■ 10月の行事予定

★ 書道教室【大倉 佳子先生】

10月19日(月)

10月26日(月)

2階 13時30分～

★ 折紙教室【田中 三枝子先生】

10月 7日(水)

2階 13時30分～

★ 詩吟教室【佐藤 譲先生】

10月21日(水)

2階 13時30分～

★ 編物教室【梶谷 和子先生】

10月13日(火)

10月27日(火)

2階 13時30分～

編集後記

少しずつ夕暮れの時間が早まってきました。季節の変わり目は体調の変化に十分お気を付け下さい。

編集責任者 金子 弘幸



いづみのホームページ <http://www.kokoro.or.jp/izumi-care/>

介護老人保健施設いづみケアセンター



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 873
TEL0493-56-6123 FAX0493-56-6124



「日々是精進」



入所課 係長
吉澤 完志

本年4月に入所課係長を拝命致しました吉澤完志と申します。いづみケアセンターに入職し10年になろうとしています。

この職に就く前は、遠距離通勤の上に出張が多かったこともあり、出勤前も帰宅後も子供の寝顔だけしか見られない生活でした。次第に実家とも疎遠となり、祖母が倒れた時も深夜にも関わらず商談中でした。弟からの急を告げる電話を要件も聞かずに「今忙しいから」と切ってしまう、深く後悔した日々が昨日の事に思い出されます。その出来事を境に「今のままで良いのだろうか?」と深く考えるようになりました。改めて仕事と人生について見つめ直した時、「より生命を大切にしたい」と思うに至り、高齢者福祉の道を目指しました。

今のこの平和な日本は、まさしく利用者様世代が作り上げたものであり、私達はその子孫として恩恵を受けております。凶らずも怪我や病気によって自宅での生活が困難となり、施設生活を余儀なくされた利用者様を目の前にして、「自分に出来る事を精一杯させて頂きたい」との思いで現在に至っております。大切な利用者様を私共に託して下さっている家族様の思いを汲み取り、職務に精励したその先に、私が自ら志した「生命を大切にしたい」を迎えられるものと確信しております。

幼かった私の子供も大きくなり、私自身も役職を頂いて責任も増しましたが、私の経験なぞ利用者様の未だ半分にも満たないものです。親からもらった“完志”という私の名前は「志を完遂する」という意味がありますが、まだまだ道半ばです。これからも利用者様、家族様、職場の皆様方に多くを学ばせて頂きながら、日々精進して参ります。

いづみ夏祭り



今年も7月25日(土)にいづみケアセンター夏の風物詩である“夏祭り”を開催しました。盆踊りにカラオケ、すいか割りと大いに盛り上がりました。中庭では焼きそばとフランクフルトを出店し、美味しく楽しい一日となりました。

長寿を祝う会



9月21日(月)に「長寿を祝う会」を開催しました。毎年行っている施設最大の式典は、今年も白寿や米寿、喜寿の人生の節目をお迎えになられた計21名の利用者様に、表彰状をお贈りさせて頂きました。表彰式の後、「まほろば会」の皆様と篠笛の演奏会を開いていただき、素敵な音色に誰もが魅了されました。皆様、誠にありがとうございました。

通所課 夏祭り



通所では8月3日～7日まで夏祭りを行いました。焼きそば、たこ焼き、じゃがバターなど皆さん美味しく召し上がっていらっしゃいました。早くも来年の夏祭りが待ち遠しいです。

通所課 長寿を祝う会



9月15日、16日の両日、通所課「長寿を祝う会」を行いました。毎年恒例の職員による“いづみ劇団”は一休さんを演じました。この日を心待ちにされていた利用者様から喝采が送られました。来年のいづみ劇団もどうぞお楽しみに。

フードサービス部特集 ～刻み食からソフト食への取組～

現在、フードサービス部では、刻み食からソフト食への切り替えを実施しています。ソフト食は普通食と見た目は変わりませんが、より軟らかい食事形態になります。更に、こぼれやすい刻み食より口へ運びやすく、食べこぼしが減り、口の中で飲み込みやすい塊を作るので、誤嚥の危険性が減少します。

摂食・嚥下障害のある利用者様に安心・安全な食事で美味しく召し上がって頂きたいという思いから、ソフト食を開始しました。今現在、ソフト食を召し上がっている利用者様が増えてきており、より適切な食事形態の提供に近づけていることに、やりがいと喜びを感じています。これからも、様々な取り組みをすることで、より良い食事を提供して参ります。



刻み食

メニュー

①ますの塩焼き ②炒り豆腐

③はりはり漬け ④肉野菜炒め



ソフト食

果実調味料を使用し、食材の繊維を断ち切る事で、食事をより軟らかく調理する事が可能です。

～ 全国介護老人保健施設大会に参加しました ～

平成27年9月2日から4日までの3日間で、神奈川県横浜市に於いて「第26回全国介護老人保健施設大会」が開催されました。当施設からは4名の職員が日頃の研究や取組の成果を演題発表致しました。演題名は下記のとおりです。

■石川ゆき子「身体拘束0(ゼロ)」を誓った私たちの挑戦
生活ケア部長(看護師) ～五感でケアすることの意味～

■内田智子 多職種連携を円滑にした私達の取り組み
(理学療法士) ～ケア現場に関する事の意味～

■金子弘幸 平成27年度介護報酬改定が当施設に齎したもの
(事務員) ～今、私達がやるべき事は何か～

■月岡雄一 「野菜作り」が教えてくれた生きがいを持つ事の意味
(介護福祉士) ～耕し、育て、収穫し、食する喜びの中で～

新入職員紹介

①職種 ②趣味
③ひと言メッセージ



石井昭子さん

① 介護福祉士
② 旅行
③ 一生懸命頑張りますので、宜しくお願いします。

～ 新井篤大さん“優秀奨励賞”受賞!! ～



昨年の「第25回全国介護老人保健施設大会」で新井篤大さん(介護福祉士)が発表した演題が優秀奨励賞を受賞しました。本人の励みになる事はもちろん、施設にとっても大変名誉な事です。今後の更なる活躍に期待しています。